

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年06月28日

計画の名称	結城市における土地区画整理事業による健全な市街地形成												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	結城市												
計画の目標	結城市ではJR水戸線を境に結城南部市街地、結城北部地区に分かれており、結城南部市街地は、都市の発展につなげるための広域交流拠点として、土地区画整理事業により新たな活力を持った新市街地の形成を目指す。 結城北部地区は、土地区画整理事業による住環境の整備により歴史的風情ある中心市街地の周辺地域にふさわしい生活拠点（市民活動やさまざまな情報の拠点）の形成を図り、人口定着を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	756	A	756	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	地区の居住人口を7,754人（H27）から8,400人（H32）に増加 住民基本台帳における地区内人口を算出し、評価基準日における数値を平成27年4月から平成32年6月のデータにより推計する。（一部地区外エリアを含む）	7754人	8050人	8400人
2	地区の新築住宅の着工件数を1,144件（H27）から1,450件（H32）に増加 平成28年度から平成32年度までの土地区画整理事業地内の新築住宅の着工件数の累計値	1144件	1300件	1450件

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	結城市	直接	結城市	-	-	都市再生区画整理事業(結城南第二地区)	結城南第二地区 A=55.5ha	結城市						78	-	
	A13-002	市街地	一般	結城市	間接	逆井土地区画整理組合	-	-	都市再生区画整理事業(逆井地区)	逆井地区 A=25.0ha	結城市							208	-
	A13-003	市街地	一般	結城市	間接	四ツ京土地区画整理組合	-	-	都市再生区画整理事業(四ツ京地区)	四ツ京地区 A=41.0ha	結城市							470	-
										小計							756		
										合計							756		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 都市建設部区画整理課	事後評価の実施時期 令和4年6月
	公表の方法 結城市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・土地区画整理事業を推進することにより、地区内居住人口及び新築住宅の着工件数が増加し、人口定着が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
・引き続き、健全な市街地形成に向け土地区画整理事業による住環境の整備を実施し、人口定着を目指す。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	8400人	移転交渉の難航等により、宅地整備や工事が進まなかったことや新型コロナウイルス感染拡大で不動産取引が停滞した影響により使用収益の開始や保留地販売が滞ったため、目標値を達成できなかったと考える。
	最終実績値	8296人	
2	最終目標値	1450件	
	最終実績値	1470件	